

登録
商標

NIPPY®

NP-15.16.17.18

細皮裁断機 *Strap Cutting Machine*

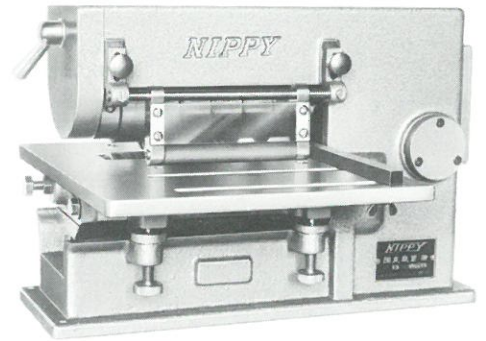
本機は一般皮、ビニール、ゴム、スポンジ、
フェルト等の紐類の裁断に使用出来ます。

NP-15・17裁断機には所定15mm巾10本切

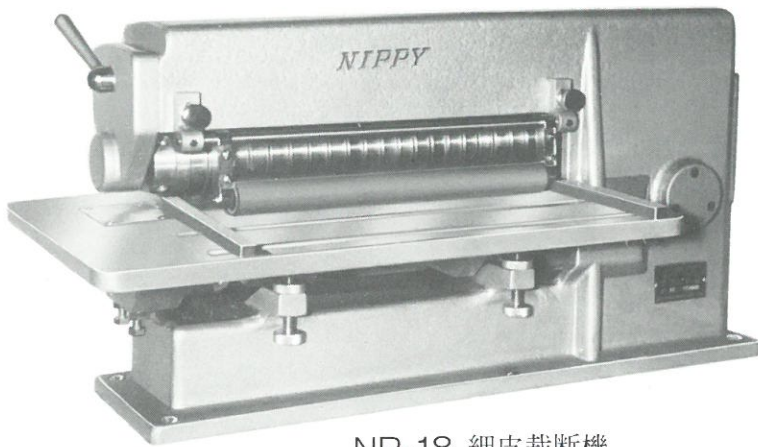
NP-18裁断機には所定15mm巾15本切

となっております。

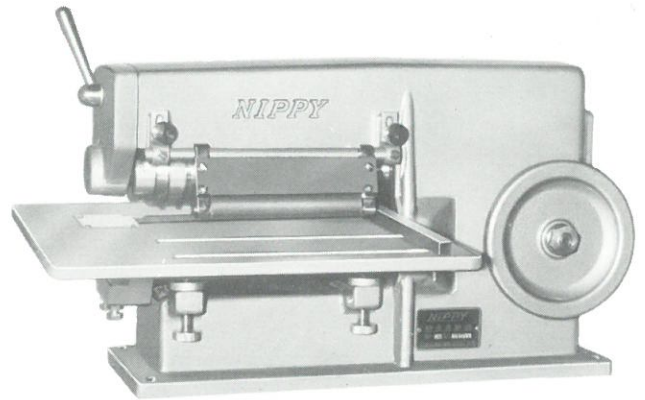
各機種に対し座金を別製すれば、御希望の巾
に紐状の裁断が出来ます。



NP-15 細皮裁断機



NP-18 細皮裁断機

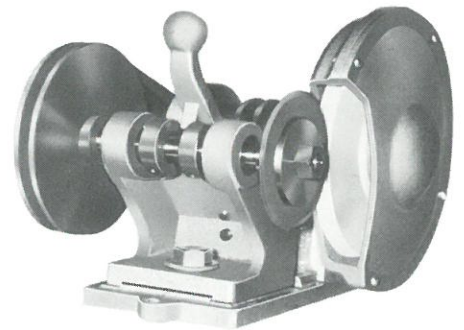


NP-17 細皮裁断機

仕 様

型 式	機械の寸法 縦mm×横mm×高さmm	全作業切巾	回転数 R.P.M	電動機の 容 量	重 量 kg
NP-15	440×330×280	175mm	30	$\frac{1}{4}$ 又は $\frac{1}{3}$ HP	50
NP-16	220×250×190	研磨機	1,500	$\frac{1}{4}$ HP	10
NP-17	345×555×305	200mm	30	$\frac{1}{4}$ 又は $\frac{1}{3}$ HP	70
NP-18	325×710×360	350mm	30	$\frac{1}{4}$ ～ $\frac{1}{2}$ HP	97

予告なく設計変更することがありますからご了承下さい。



NP-16 研磨機

製造発売元

特約店

株式会社 ニッピノ製機

兵庫県加西市下宮木町767-1 TEL (07904) 9-1414(代)
FAX (07904) 9-2266

ニッピ細皮裁断機の使用説明

- 1) 本機でまず15mm巾に裁断する場合、座金の厚さ14mm（切巾15mm＝刃の厚さ1mm＋座金の厚さ14mm）を用意して下さい。
- 2) 機械丸刃主軸左端の丸ナットの側穴に付属の棒ピンを入れて、機械の右前のプーリが回転しないように持ち、棒ピンを右回転の方向に強く回すと丸ナットが緩みます。
- 3) 機械の左上のハンドルを左に回して取り外し、前軸受を取り外し丸ナットを外すと刃と座金は外れます。
- 4) 先に用意した座金と刃を交互に入れて、元どおりに組み立てます。
- 5) 機械の運転に先立ち手前の左右下側の押さえ調整ネジを回して刃先と下ローラを接近させスイッチを入れる。
- 6) 機械手前刃口に材料を当てると（この場合、前面ゴムローラを材料の上におろす。）自動的に送られ15mm巾の紐が裁断出来ます。
切れが悪い場合は、下ローラ調整ネジを少し右に回して適当な所まで下ローラを押し上げると切れます。

備考 ※機械油量は、オイル窓中心線までるように心がけて下さい。

※油が不足するとギヤーが損傷し、摩耗を早めますので十分御注意下さい。

※ファイバーロールに、刃溝がついて切れが悪くなれば刃の位置を左右に移動して下さい。この場合、一番奥に適当な厚みの座金を入れて下さい。損傷のいちじるしい物は、新品と取り替えて下さい。

ニッピ細皮裁断機用研磨機の使用方法

本機は、細皮裁断機刃物研磨用にて紐が切れにくくなった時に利用して下さい。

研磨機は刃先15°両面から研磨するもので刃厚さ1mmを両面より0.4mm位を15°に刃先を研磨し中間先0.2mm厚を両面より0.1mm位回転しながら油砥石を当てて刃先を付けて下さい。

研磨後は、外径の等しい刃を一組にして御利用下さい。

損傷のいちじるしいもの又は、外径の小さくなった刃は新品と取り替えて下さい。

